

チャレンジ支援委員会

「おせっかい侍の発表応募支援 STEP 2. セミナー・個別相談」 報告書

チャレンジ支援委員：天野、高橋、末松、香月
2024年8月31日 10:00-12:00 オンライン開催

「セミナー・個別相談—初めて実践を発信しようと思った人への指南—」

2024年度「おせっかい侍の発表応募支援 STEP 2. セミナー・個別相談」が、大会や支部集会で初めての発表を目指している方を主な対象として開催されました。教育機関の教員や大学院生など、様々なお立場にある6名の方に各々の発表のタネを持ち寄っていただき、発表に結びつけるための道筋を検討しました。また、同日午後には「ぶらさ da わかば」が開催され、この日はチャレンジな一日となりました。

「第1部：実際に採択された応募書類の実例を見ながら、書き方のポイントを学ぼう」では、チャレンジ支援委員の高橋薫さん（創価大学）と末松大貴さん（名古屋学院大学）にご自身の応募書類をご披露いただきながら、自身の興味を研究発表に繋げるためにどのような要素が必要か、「学会発表チェックリスト」をもとにどのように書類を完成させていったか、といったお話を伺いました。

「第2部：チャレンジ支援委員に自分の発表したい内容について何でも相談してみよう」では、委員1名と参加者2名からなる3グループに分かれ、参加者の構想を研究・発表へと発展させる方法や、学会発表に向けて必要な要点などについて意見交換を行いました。各グループでは、委員がファシリテートを務め、参加者の進捗状況に応じた建設的な議論が展開されました。参加者はそれぞれが発表実現に向けた具体的な「次の一歩」を確認し、今後の活動に向けた意欲を高められたようです。



参加者による事後アンケートでは、「満足できた」「役に立った」「時間配分はちょうどよい」といった回答を多数いただきました。「いい刺激を受けた」「発表できそうだなと思った」といった前向きなコメントもありました。引き続き、「STEP 3: 発表応募原稿チェック」はもちろん、秋季大会の「わかばさんいらっしゃい」な

どを通じて、参加者の皆さんが初めての発表に近づけるよう応援していきます。